

## 平成 28 年度 並木病院 臨床指標

### 1 施設基準

#### ①基本診療料施設基準

療養病棟入院基本料 1・重症皮膚潰瘍管理加算・診療録管理体制加算 2  
療養病棟療養環境加算 1・総合評価加算

#### ②特掲診療料施設基準

脳血管疾患等リハビリテーション料 I・運動器リハビリテーション料 I  
医療機器安全管理料 I・神経学的検査・薬剤管理指導料・CT 撮影及び MRI 撮影  
下肢末梢動脈疾患指導管理加算・透析液水質確保加算 1

#### ③その他の基準・加算

入院食事療養費 1・在宅復帰機能強化加算

### 2 患者延数（過去 3 年）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
入院患者 延数	75,915	75,673	75,481
1日平均	208.0	206.8	206.8
外来患者 延数	8,312	9,497	9,428
1日平均	26.6	32.3	32.2

### 3 病床利用率（過去 3 年）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
全病棟	98.1%	97.5%	97.6%

### 4 医療区分 3・2 の割合（過去 3 年）

	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	区分3	区分2	区分3	区分2	区分3	区分2
全病棟	32.3%	51.5%	30.9%	54.8%	28.9%	58.0%

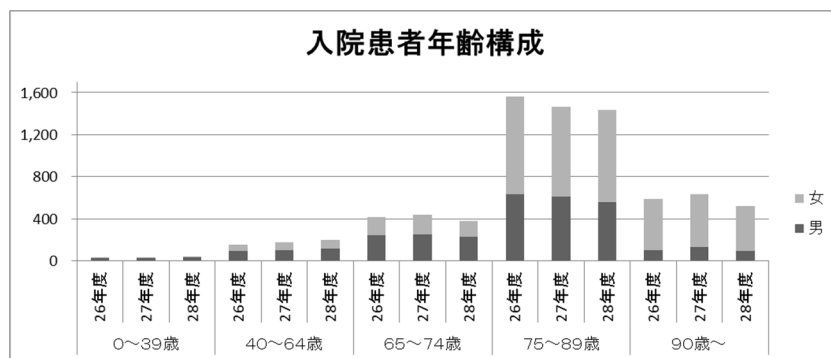
### 5 ADL 区分の割合

ADL区分3	ADL区分2	ADL区分1	総 数
56, 972	12, 717	5, 770	75, 459
75. 5%	16. 9%	7. 6%	100. 0%

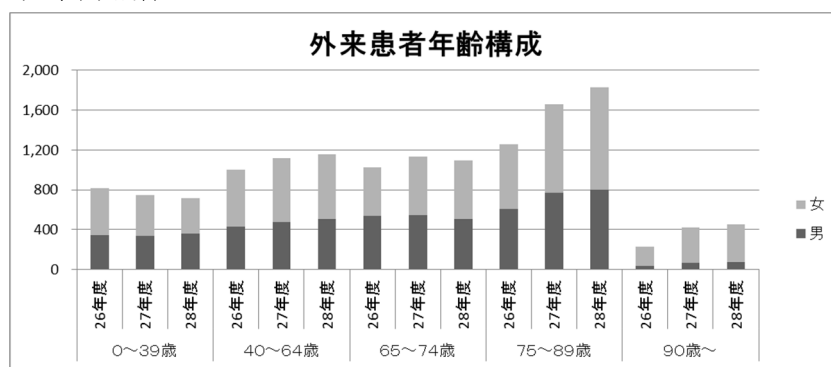
### 6 褥瘡（新規褥瘡発生率）

$\frac{\text{分母のうち、d2 以上の褥瘡の院内新規発生患者}}{\text{調査月の新入院患者数+当月 1 日現在患者数}}$	0.55%（年平均）
--	------------

## 7 入院患者年齢構成



## 8 外来患者年齢構成



## 9 入院患者数と入院前状況

入院患者数 265名の入院前状況		
入院患者数	合計	比率
<b>【合計】</b>	265	
急性期病院	100	37.7%
急性期以外の病院	90	34.0%
介護老人保健施設	21	7.9%
自宅	38	14.3%
その他・福祉施設	16	6.0%

## 10 退院患者数と退院先状況

退院患者数 263名の退院先状況		
退院患者数	合計	比率
<b>【合計】</b>	263	
急性期病院	13	4.9%
急性期以外の病院	32	12.2%
介護老人保健施設	26	9.9%
自宅	37	14.1%
特別養護老人ホーム	12	4.6%
その他・福祉施設	16	6.1%
死亡	127	48.3%

## 11 退院患者疾病分類

退院264名の上位3位の疾病分類（ICD10分類）			
1、	I分類	循環器系疾患（心不全、脳血管疾患等）	26.5%
2、	J分類	呼吸器系疾患（肺炎、慢性呼吸不全等）	20.5%
3、	G分類	神経系疾患（パーキンソン病、多系統萎縮症等）	14.4%
死亡128名の上位3位			
1、	J分類	呼吸器系疾患（肺炎、慢性呼吸不全等）	33.6%
2、	I分類	循環器系疾患（心不全、脳血管疾患等）	20.3%
3、	R分類	異常所見で他に分類されない（老衰、多臓器不全等）	17.2%
医療機関へ転院44名の上位3位			
1、	I分類	循環器系疾患（心不全、脳血管疾患等）	50.0%
2、	G分類	神経系疾患（パーキンソン病、多系統萎縮症等）	15.9%
3、	N分類	腎尿路生殖器系疾患（腎不全、尿路系疾患等）	6.8%
3、	C分類	新生物（胃癌、食道癌、子宮頸癌、前立腺癌等）	6.8%
在宅系（自宅39名、その他28名）67名の上位3位			
1、	G分類	神経系疾患（パーキンソン病、多系統萎縮症等）	26.9%
2、	I分類	循環器系疾患（心不全、脳血管疾患等）	25.4%
3、	F分類	精神・行動障害（認知症、うつ病等）	9.0%
3、	N分類	腎尿路生殖器系疾患（腎不全、尿路系疾患等）	9.0%

## 12 在宅復帰率

51.02%	平成 29 年 3 月
--------	-------------

## 13 リハビリ（平成 28 年度平均）

セラピスト配置人員数

理学療法士 13 名	作業療法士 6 名	言語聴覚士 10 名
------------	-----------	------------